

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	教育総務課	総務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	01	01	11	教育委員会に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,737千円	3,983千円	4,305千円	0千円
総人件費	3,212千円	3,181千円	3,208千円	
総事業コスト	6,949千円	7,164千円	7,513千円	

事務事業名	01 教育委員会事業	指標名	-				指標種別						
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-		
総合戦略		実績	-	-	-					その他の指標	-		
個別計画	-	改善目標	H27年度				H28年度						
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律	事業計画	つくば市教育委員会会議規則に基づき、定例教育委員会を毎月開催する。				つくば市教育委員会会議規則に基づき、定例教育委員会を毎月開催する。						
事業分類	C 義務的事業	活動実績	開催状況 定例教育委員会12回 臨時教育委員会1回				上半期活動実績						
執行体制	職員のみ	成果	教育行政について審議を行い、つくば市の教育行政の具体的な施策の推進・充実が図られた。				上半期成果						
事業の目的	教育行政について審議を行い、つくば市の教育行政の具体的な施策の推進・充実を図るため。	課題	これまで以上に学校現場の把握を行い、より適切な助言、指導を行う。				課題						
事業の概要	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、市の教育行政について管理・執行するために、定例教育委員会を毎月1回開催し、必要に応じて臨時会を開催し、委員会における事務事業の適正化を図る。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-			
ISO 14001 環境関連性	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-					
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-					
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-					
		事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初						
		事業費(A)		3,737千円	3,983千円	4,305千円	0千円						
		内訳											
		国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円						
		県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円						
		地方債		0千円	0千円	0千円	0千円						
		その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円						
		一般財源		3,737千円	3,983千円	4,305千円	0千円						
		人件費(B)		3,212千円	3,181千円	3,208千円							
		内訳											
		正職員		従事割合	0.40人	0.40人	0.40人						
				時間外勤務	64.00時間	78.00時間	88.00時間						
		臨時職員等		無	無	有							
		事業コスト(A+B)		6,949千円	7,164千円	7,513千円							
		H29年度当初積算根拠											
		H29年度の方向性		-	理由	-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	1,822千円	1,892千円	1,892千円	0千円
総人件費	804千円	797千円	797千円	
総事業コスト	2,626千円	2,689千円	2,689千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	教育総務課	企画調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	01	02	11	奨学資金に要する経費

事務事業名	01 奨学資金支給事業	指標名	-				指標種別					
		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			
戦略プラン		実績	-	-	-							
総合戦略		H27年度				H28年度						
個別計画	-	改善目標	-				平成29年度は、基金残高が減るため、支給できる人数も減ることを周知する。					
根拠法令等	つくば市教育委員会奨学金支給規則	事業計画	4月 奨学生の募集受付 6月 課税証明書の受付 6月29日 奨学生選考委員会の開催 7月上旬 選考結果通知 7月,11月,3月 奨学金の振り込み				4月 奨学生の募集受付 6月 課税証明書の受付 6月30日 奨学生選考委員会の開催 7月上旬 選考結果通知 7月,11月,3月 奨学金の振り込み					
事業分類	A 任意的事業	活動実績	奨学生選考委員会において選考し、教育委員会において決定した奨学生25名にに対し一人あたり月額6,000円を1年間支給した。				上半期活動実績					
執行体制	職員のみ	成果	勉学の意欲がありながら、経済的な理由により就学が困難がものに対して奨学金を給付することで、教育の機会均等や有用な人材育成を図れた。				上半期成果					
事業の目的	勉学の意欲がありながら、経済的な理由により就学が困難がものに対して奨学金を給付し、教育の機会均等や有用な人材育成を図るため。	課題	原資である「つくば市奨学金基金」が平成29年度末には残額がなくなる見込みである。				課題					
事業の概要	奨学生選考委員会において選考し、教育委員会において決定した奨学生に対し一人あたり月額6,000円を1年間支給する。定員25名	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-			
ISO 14001 関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-			
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			
		事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初					
		事業費(A)		1,822千円	1,892千円	1,892千円	0千円					
		国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円					
		県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円					
		地方債		0千円	0千円	0千円	0千円					
		その他特財		1,800千円	1,800千円	1,800千円	0千円					
		一般財源		22千円	92千円	92千円	0千円					
		人件費(B)		804千円	797千円	797千円						
		正職員		従事割合	0.10人	0.10人	0.10人					
		時間外勤務		16.00時間	20.00時間	20.00時間						
		臨時職員等		無	無	無						
		事業コスト(A+B)		2,626千円	2,689千円	2,689千円						
		H29年度当初積算根拠		-								
		H29年度の方向性		-	理由	-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	教育総務課	総務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	01	02	12	英語指導助手に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	72,477千円	73,853千円	78,884千円	0千円
総人件費	1,606千円	1,591千円	1,604千円	
総事業コスト	74,083千円	75,444千円	80,488千円	

事務事業名	01 英語指導助手配置事業	指標名	-				指標種別								
戦略プラン		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-				
実績			-	-	-	-	-	-	-	その他の指標	-				
総合戦略			H27年度				H28年度								
個別計画	教育振興基本計画	改善目標	-				-				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
根拠法令等	つくば市英語指導助手設置規則	事業計画	AETを採用し、市内全小中学校に配置する。				20名を任用し、市内全小中学校に配置する。 4月 新年度雇用開始。AET配置校決定。 12月 次年度AETの募集。 1月 採用面接。採用者の決定。				事業費(A)	72,477千円	73,853千円	78,884千円	0千円
事業分類	A 任意的事業	活動実績	小学校高学年においては、外国語の音声や基本的な表現の慣れを目的とし、中学校においては、外国語を通じて言語や文化に対する理解と、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図ることを目的に、英語担当教諭とのチーム・ティーチング(TT)の授業により、聞く・読む・話す・書くを通してコミュニケーション能力の基礎を学んだ。授業のTT以外にも、教員研修や放課後の英語指導(インタラクティブフォーラム指導)を行った。				上半期活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ	成果	コミュニケーション能力の向上				上半期成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	児童・生徒が異なる文化圏の人々と交流することを通じて、広い視野を培い、コミュニケーション能力の向上と国際理解教育を推進するため。	課題	拠点校からグループ校へ移動して授業を行うため、実際の授業時間数が減少してしまう。また、小学校の外国語活動を手厚く行っているため、中学校の英語TT授業への参加が不足している。				課題				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	外国籍の英語指導助手(AET)を市内小中学校に配置し、各グループ校内の小中学校を巡回させて、担当教諭との連携により外国語活動及び英語指導を実施する。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-		その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			一般財源	72,477千円	73,853千円	78,884千円	0千円
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-			人件費(B)	1,606千円	1,591千円	1,604千円	
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			正職員	0.20人	0.20人	0.20人	
										時間外勤務	32.00時間	39.00時間	44.00時間		
										臨時職員等	無	無	無		
										事業コスト(A+B)	74,083千円	75,444千円	80,488千円		
										H29年度当初積算根拠	-				
										H29年度の方向性	-	理由	-		



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円
総人件費	7,012千円	6,902千円	6,902千円	
総事業コスト	19,494千円	19,989千円	22,034千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	教育総務課	企画調整係・総務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費

事務事業名	01	豊かな心育成事業		指標名	-				指標種別									
		2	6	小中一貫教育の充実	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-					
戦略プラン				実績	-	-	-	-	-	-	-							
総合戦略				H27年度				H28年度				その他の指標	-					
個別計画				改善目標	-				改善目標	つくば文化振興財団のアウトリーチ事業を利用するなど、低予算で効果的な事業を実施する。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
根拠法令等				事業計画	6月 各学園に事業実施計画の照会 1月 6年生を対象に劇団四季による無料招待事業「こころの劇場」を実施。				事業計画	6月 各学園に事業実施計画の照会 10月11日、12日 6年生を対象に劇団四季による無料招待事業「こころの劇場」を実施。				事業費(A)	4,140千円	5,169千円	5,900千円	0千円
事業分類				活動実績	全15学園で、演劇や音楽鑑賞、古典芸能の鑑賞等を実施。 劇団四季こころの劇場は、1/19、20に実施し、市内全6年生約2,200名が参加				上半期活動実績	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制				成果	芸術鑑賞等を通して、児童生徒の道徳心や思いやりの心を育成することができた。学園ごとに小中連携して実施したことにより、児童・生徒の距離を縮め、学園として一体感を高めるなど、小中一貫教育の推進を図ることができた。				上半期成果	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的				課題	劇団四季「こころの劇場」の日程調整が難しい。				課題	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要				事業の進捗状況		達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況		-	目標の進捗状況	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 関連性				評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-			一般財源	4,140千円	5,169千円	5,900千円	0千円
					効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-			人件費(B)	1,606千円	1,591千円	1,591千円	
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			内訳				
													正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人	
													時間外勤務	32.00時間	39.00時間	39.00時間		
													臨時職員等	無	無	無		
													事業コスト(A+B)	5,746千円	6,760千円	7,491千円		
													H29年度当初積算根拠	-				
													H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費				総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円
															総人件費	7,012千円	6,902千円	6,902千円	
															総事業コスト	19,494千円	19,989千円	22,034千円	
事務事業名	02	つくばFCと連携したサッカーの指導事業		指標名	-				指標種別						指標の概要				
戦略プラン				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-							
総合戦略				実績	-	-	-					-							
個別計画		つくば市教育振興基本計画		H27年度				H28年度				その他の指標							
根拠法令等	-			改善目標	-				改善目標	参加校数の増加				-					
事業分類	B	任意的事業(小規模)		事業計画	4月 つくばFCと今年度計画の打ち合わせ 5月 各学園に実施希望調査 11月～3月 事業実施 3月 実施報告受け				事業計画	4月 つくばFCと今年度計画の打ち合わせ 6月 各学園に実施希望調査 9月～3月 事業実施 3月 実施報告受け				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
執行体制	全て委託			活動実績	実施校：18小学校(昨年度比3校増) 実施授業数：124時間 参加児童数：延べ4,319人				上半期活動実績	-				事業費(A)	371千円	320千円	320千円	0千円	
事業の目的	小学生の健やかな体の育成及び体力づくり並びに地域社会の連携による教育を推進するため。		成果	前年度よりも実績校数が増え、地域との連携による小学生の健やかな体の育成及び体力づくりが図れた。				上半期成果	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	NPO法人つくばFCのコーチングスタッフ(日本サッカー協会公認指導者)が小学校の授業に参加し、ボール運動やサッカーの指導を行うゲストティーチャー事業であり、女性スタッフも充実している、女子児童も楽しめる内容となっている。		課題	多くの学校が参加できるよう、実施時期などを検討する。				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
ISO 14001 関連性	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
			評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
				効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-				一般財源	371千円	320千円	320千円	0千円
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-				人件費(B)	380千円	372千円	372千円	
												H29年度当初積算根拠							
												正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人			
												時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間				
												臨時職員等	無	無	無				
												事業コスト(A+B)	751千円	692千円	692千円				
												H29年度の方向性							
															理由	-			







予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																						
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費				総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円																						
事務局		05 全国及び関東各種大会出場補助事業		指標名		-				指標種別				-																											
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要				-																								
総合戦略				実績		-	-	-	/	/	/	/	その他の指標				-																								
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		-				改善目標				-																											
根拠法令等		つくば市立小中学校全国大会及び関東大会出場補助金交付要項		事業計画		小中学校の児童生徒が、学校教育の延長として行われる関東大会以上の大会に出場する際の交通費・宿泊費を補助する。補助対象となる大会は下記のとおり。 日本中学校体育連盟が主催する体育大会 全日本吹奏楽連盟、全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール JOCジュニアオリンピックカップ				小中学校の児童生徒が、学校教育の延長として行われる関東大会以上の大会に出場する際の交通費・宿泊費を補助する。補助対象となる大会は下記のとおり。 日本中学校体育連盟が主催する体育大会 全日本吹奏楽連盟、全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール JOCジュニアオリンピックカップ				事業実施コスト				H26年度決算				H27年度決算				H28年度当初				H29年度当初											
事業分類		E 補助金・負担金事業		活動実績		関東大会出場：13件 全国大会出場：5件 JOCジュニアオリンピック出場：8件 NHK音楽コンクール出場：1件				上半期活動実績				-				事業費(A)				2,642千円				2,236千円				3,000千円				0千円							
執行体制		補助金(直接)		成果		児童生徒の日頃の練習意欲の向上、心身の健全育成及び保護者の費用負担の軽減を図れた。				上半期成果				-				国庫支出金				0千円				0千円				0千円				0千円							
事業の目的		児童生徒の日頃の練習意欲の向上、心身の健全育成及び保護者の費用負担の軽減を図るため。		課題		補助額は年度によって違いがあり、正確な金額が見込めないため、児童生徒が活躍し、予算を上回った場合は補正予算で対応できるように、あらかじめ財政サイドと調整を図っておく必要がある。				課題				-				県支出金				0千円				0千円				0千円				0千円							
事業の概要		小中学校の児童生徒が、学校教育の延長として行われる関東大会以上の大会に出場する際の交通費・宿泊費を補助する。補助対象となる大会は下記のとおり。 日本中学校体育連盟が主催する体育大会 全日本吹奏楽連盟、全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール JOCジュニアオリンピックカップ		事業の進捗状況		達成				目標の進捗状況				-				地方債				0千円				0千円				0千円				0千円							
ISO 14001 環境性		-		評価		有効性 中：適切な成果が得られている				有効性				-				その他特財				0千円				0千円				0千円				0千円							
						効率性 中：適切な費用対効果が得られている				効率性				-				一般財源				2,642千円				2,236千円				3,000千円				0千円							
						総合評価 B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				-				人件費(B)				380千円				372千円				372千円				/							
																		正職員				従事割合				0.05人				0.05人				0.05人				/			
																		内職				時間外勤務				0.00時間				0.00時間				0.00時間				/			
																						臨時職員等				無				無				無				/			
																						事業コスト(A+B)				3,022千円				2,608千円				3,372千円				/			
																						H29年度当初積算根拠				-															
						</																																			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費		総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円		
													総人件費	7,012千円	6,902千円	6,902千円			
													総事業コスト	19,494千円	19,989千円	22,034千円			
事務事業名	06	不登校児童生徒教室運営支援補助事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要					
戦略プラン				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-							
総合戦略				実績	-	-	-	/	/	/	/	その他の指標							
個別計画	つくば市教育振興基本計画			H27年度				H28年度				事業実施コスト							
根拠法令等	つくば市不登校児童生徒教室運営支援補助金交付要項			改善目標	補助事業先と学校とが連携して不登校児童生徒への適切な支援を行なう。				改善目標	補助事業先と学校とが連携して不登校児童生徒への適切な支援を行なう。				事業費(A)	1,486千円	1,486千円	1,486千円	0千円	
事業分類	E 補助金・負担金事業			事業計画	4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 2月 補助事業先のオープンスクールへの参加 3月 実施報告受付・精算				事業計画	要項の作成 補助事業先のオープンスクールへの参加 補助金の交付				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	補助金(直接)			活動実績	4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 2月 補助事業先のオープンスクールへの参加 3月 実施報告受付・精算				上半期活動実績	-				内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	不登校児童生徒に、社会性の伸長や基礎学力の定着をさせることにより、再登校や進学の際の困難を軽減するため。			成果	・児童生徒の社会性の伸長 ・基礎学力の定着 ・不登校から、引きこもりニートに移行することを未然防止				上半期成果	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	不登校児童・生徒のための学園「ライズ学園」に補助金を交付する。ライズ学園は、週4日開校し教職員経験者・心理カウンセラー及び専門知識を有したスタッフが、学習支援・体験活動・ソーシャルスキルトレーニング等を行っている。			課題	学校にうまく適用できず不登校になってしまった児童生徒に対し、学校へ再登校できるよう専門スタッフによる学習支援・指導を実施している教室の運営を支援し、連携を図っていく。				課題	-				一般財源	1,486千円	1,486千円	1,486千円	0千円	
ISO 14001 関連性	-	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	人件費(B)	380千円	372千円	372千円	H29年度当初積算根拠			
				評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		正職員	従事割合	0.05人	0.05人	0.05人	理由		
					効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-		時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	H29年度の方向性			
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-		臨時職員等	無	無	無	-			
												事業コスト(A+B)	1,866千円	1,858千円	1,858千円	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初						
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費				総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円						
事務局		07 聴覚障害者のための講座開催補助事業		指標名		-				指標種別				-				総人件費	7,012千円	6,902千円	6,902千円				
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要				-								
総合戦略				実績		-	-	-					その他の指標				-								
個別計画		つくば市教育振興基本計画		H27年度				H28年度				事業実施コスト				H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初						
根拠法令等		つくば市聴覚障害者のための講座開催補助金交付要項		改善目標		-				改善目標				事業費(A)				200千円	200千円	200千円	0千円				
事業分類		E 補助金・負担金事業		事業計画		4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 7月 保護者からのヒアリング 3月 実施報告受付・精算				事業計画				国庫支出金				0千円	0千円	0千円	0千円				
執行体制		補助金(直接)		活動実績		4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 7月 保護者からのヒアリング 3月 実施報告受付・精算				上半期活動実績				内訳				地方債				0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的		パソコン要約筆記者の養成・技術向上を図り、聴覚障害をもつ児童生徒の学習環境を向上するため。		成果		講演会・講習会により、パソコン要約筆記の必要性の再認識及び、技術の向上が図れた。講習を受けた要約筆記者が、学校等でボランティア活動を行い、聴覚障害を持つ児童生徒の教育環境が向上した。				上半期成果				その他特財				0千円	0千円	0千円	0千円				
事業の概要		ボランティアの要約筆記者を養成するため、講演会・講習会等の開催に対し補助金を交付する。		課題		パソコンによる要約筆記の養成講座・講習会の状況を把握しながら、効果的に進められるよう支援していく。				課題				一般財源				200千円	200千円	200千円	0千円				
ISO 14001		環境性		事業の進捗状況		達成	目標の進捗状況		-				事業コスト(A+B)				580千円	572千円	572千円						
				有効性		中：適切な成果が得られている				有効性				人件費(B)				380千円	372千円	372千円					
				効率性		中：適切な費用対効果が得られている				効率性				正職員				従事割合		0.05人	0.05人	0.05人			
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				時間外勤務				0.00時間		0.00時間	0.00時間				
														臨時職員等				無		無	無				
														H29年度当初積算根拠				-							
														事業実施コスト				理由				-			
														H29年度の方向性				-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初					
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費		総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円					
													総人件費	7,012千円	6,902千円	6,902千円						
													総事業コスト	19,494千円	19,989千円	22,034千円						
事務事業名		08 学校ボランティア活動支援事業		指標名		-		指標種別		-		指標の概要		-								
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度										
総合戦略				実績		-	-	-					その他の指標		-							
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		H27年度				H28年度				事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
根拠法令等		-		事業計画		ボランティア保険加入者数の増				ボランティア保険加入者数の増				事業費(A)		308千円	366千円	480千円	0千円			
事業分類		B 任意の事業(小規模)		活動実績		ボランティア活動保険加入者数 1,526名				上半期活動実績				国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円			
執行体制		職員のみ		成果		数多くの方がボランティア活動に参加し、教育環境の充実が図られた。 ・ボランティアとして図書整理、本の読聞かせ(小学校)、登下校のサポート、校外学習時の引率、学校等の環境整備、英会話指導、クラブ活動補助、学習支援等				上半期成果				県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の目的		ボランティア活動を支援・促進し、教育環境の充実を図るため。		課題		多くの方がボランティア活動をしやすいように、保険加入時に学校への説明方法を検討する。				課題				地方債		0千円	0千円	0千円	0千円			
事業の概要		ボランティア活動がしやすいように支援を行う。(ボランティア活動保険加入促進など)		事業の進捗状況		達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況		-	目標の進捗状況	-	その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円			
ISO 14001 環境性		-		評価		有効性	中：適切な成果が得られている	評価		有効性	-	一般財源		308千円	366千円	480千円	0千円	人件費(B)		380千円	372千円	372千円
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-	正職員		0.05人	0.05人	0.05人	時間外勤務		0.00時間	0.00時間	0.00時間	
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		臨時職員等		無	無	無	事業コスト(A+B)		688千円	738千円	852千円	
												H29年度当初積算根拠		-				H29年度の方向性		-	理由	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																						
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費				総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円																						
09 市PTA連絡協議会への補助事業		指標名		-		指標種別		-						指標の概要					-																						
戦略プラン		目標値		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		H31年度		H32年度																									
実績		-		-		-		-		-		-		-		-																									
総合戦略		H27年度		H28年度							その他の指標					-																									
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		-		改善目標		-		事業実施コスト					H26年度決算					H27年度決算					H28年度当初					H29年度当初									
根拠法令等		つくば市PTA連絡協議会補助金交付要項		事業計画		4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 7月 代表者との面会 3月 実施報告受付・精算		事業計画		4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 7月 代表者との面会 3月 実施報告受付・精算		事業費(A)					400千円					400千円					400千円					0千円									
事業分類		E 補助金・負担金事業		活動実績		4月 要項の作成 5月 補助金申請受付・概算交付 7月 代表者との面会 3月 実施報告受付・精算		上半期活動実績		-		内訳					国庫支出金					0千円					0千円					0千円					0千円				
執行体制		補助金(直接)		成果		補助金は、事業費の一部として、研修参加費、講師謝礼、旅費等に支出され事業が実施された。		上半期成果		-		地方債					0千円					0千円					0千円					0千円									
事業の目的		市PTA連絡協議会の育成、教育講演会・交流等を図るため。		課題		毎年役員が交代するため、継続した事業展開が難しく適切な説明・助言が必要である。		課題		-		その他特財					0千円					0千円					0千円					0千円									
事業の概要		市PTA連絡協議会事業の学習会及び講演会等に対し補助金を交付する。		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		-		一般財源					400千円					400千円					400千円					0千円									
ISO 14001 環境性		有効性		中：適切な成果が得られている		有効性		-		人件費(B)					380千円					372千円					372千円																
		効率性		中：適切な費用対効果が得られている		効率性		-		正職員					0.05人					0.05人					0.05人																
		総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		時間外勤務					0.00時間					0.00時間					0.00時間																
										臨時職員等					無					無					無																
										事業コスト(A+B)					780千円					772千円					772千円																
										H29年度当初積算根拠					-																										
										H29年度の方向性					-					理由					-																



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名										課等名			係等名			会計	款	項	目	事業	予算事業名					事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初																								
教育局										教育総務課			企画調整係・総務係			01	10	01	02	16	学校教育活動支援・助成に要する経費					総事業費	12,482千円	13,087千円	15,132千円	0千円																								
事務事業名										11 つくば市教育長表彰事業			指標名			-			指標種別			-					指標の概要					-																						
戦略プラン													目標値			H26年度			H27年度			H28年度			H29年度			H30年度			H31年度			H32年度																				
総合戦略													実績			-			-			-			-			-			-																							
個別計画										-			改善目標			-			改善目標			-					その他の指標					-																						
根拠法令等										-			事業計画			年度内に開催された各種大会やコンクール等において、優秀な成績を収めた市内の小中学校に在籍する児童生徒に対して、その功績を称えるため、つくば市教育長賞を授与する。			事業計画			年度内に開催された各種大会やコンクール等において、優秀な成績を収めた市内の小中学校に在籍する児童生徒に対して、その功績を称えるため、つくば市教育長賞を授与する。 1月 各学校に依頼 2月 審査・承認 3月 表彰状の授与					事業実施コスト					H26年度決算					H27年度決算					H28年度当初					H29年度当初							
事業分類										B 任意的事業(小規模)			活動実績			小中学校から推薦があり、選考基準に基づき選考を行いつくば市教育長賞を72件授与した。			上半期活動実績			-					事業費(A)					0千円					0千円					0千円					0千円							
執行体制										職員のみ			成果			スポーツや文化芸術など多方面で優秀な成績を収めた児童生徒に対して褒状を授与することにより、その功績を称えらるとともにさらなる飛躍や活躍を図れた。			上半期成果			-					国庫支出金					0千円					0千円					0千円					0千円							
事業の目的										スポーツや文化芸術など多方面で優秀な成績を収めた児童生徒に対して褒状を授与することにより、その功績を称えらるとともにさらなる飛躍や活躍を図るため。			課題			現在は学校の代表として部活動等で出場した場合の功績についてのみ表彰を行っており、スポーツ少年団等での功績は表彰の対象外としている。幅広い活躍を称えるという観点から考えると、そのような功績の取り扱いについて今後検討の余地がある。			課題			-					県支出金					0千円					0千円					0千円					0千円							
事業の概要										年度内に開催された各種大会やコンクール等において、優秀な成績を収めた市内の小中学校に在籍する児童生徒に対して、その功績を称えるため、つくば市教育長賞を授与した。			事業の進捗状況			達成			目標の進捗状況			-					一般財源					0千円					0千円					0千円					0千円							
ISO 14001 関連性										-			評価			有効性			中：適切な成果が得られている			評価			有効性					-					人件費(B)					380千円					372千円					372千円				
													効率性			中：適切な費用対効果が得られている			評価			効率性					-					正職員					0.05人					0.05人					0.05人							
													総合評価			B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価			総合評価					-					時間外勤務					0.00時間					0.00時間					0.00時間							
																											臨時職員等					無					無					無												
																								事業コスト(A+B)					380千円					372千円					372千円															
																								H29年度当初積算根拠					-																									
																								H29年度の方向性					-					理由					-															





予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
教育局	教育総務課	総務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	01	02	19	学校災害賠償保険に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	5,057千円	5,246千円	5,671千円	0千円
総人件費	804千円	794千円	802千円	
総事業コスト	5,861千円	6,040千円	6,473千円	

事務事業名	01	学校災害賠償保険事務	指標名	-	指標種別		指標の概要	-				
戦略プラン			目標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -		
総合戦略			実績	-	-	-						
個別計画	-		H27年度				H28年度					
根拠法令等	-		改善目標	-		改善目標	-					
事業分類	A	任意的事業	事業計画	全国市有物件災害共済会(建物損害保険)への加入及び全国市長会(賠償責任保険)への加入。				事業計画	全国市有物件災害共済会(建物損害保険)への加入 ・継続委託申込み H28.9 ・契約期間 H28.10.1～H29.9.30 全国市長会(賠償責任保険)への加入 ・加入依頼書の送付 H29.3月中旬 ・保険期間 H29.4.1～H30.3.31			
執行体制		職員のみ	活動実績	全国市有物件災害共済会 ・加入面積(学校施設)計 316,885㎡ ・共済責任額 5,817,795万円 全国市長会 ・小学校 39校 ・中学校 15校 ・幼稚園 18園 で加入。(廃校・休園も含む)				上半期活動実績	-			
事業の目的	事故又は風水災害等により、施設の修理代や児童生徒に対する補償金など、法令に基づく市の費用負担に対して保険金が支出されるようにするため。		成果	請求事案なし				上半期成果	-			
事業の概要	全国市有物件災害共済会(建物損害保険)及び全国市長会(賠償責任保険)への加入。		課題	賠償責任保険に対する理解が徹底できていないため、学校で災害が発生した場合の対応が困難。賠償責任保険に対する理解を深める必要がある。				課題	-			
			事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		
ISO 14001	環境 関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				評価	有効性	-	
				効率性	中:適切な費用対効果が得られている					効率性	-	
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-	
							事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
							事業費(A)	5,057千円	5,246千円	5,671千円	0千円	
							国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
							県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
							地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
							その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
							一般財源	5,057千円	5,246千円	5,671千円	0千円	
							人件費(B)	804千円	794千円	802千円		
							正職員	従事割合	0.10人	0.10人	0.10人	
							時間外勤務	16.00時間	19.00時間	22.00時間		
							臨時職員等	無	無	無		
							事業コスト(A+B)	5,861千円	6,040千円	6,473千円		
							H29年度当初積算根拠	-				
							H29年度の方向性	-	理由	-		



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円
総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円	
総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円	

部等名	課等名	係等名
教育局	教育総務課	企画調整係・総務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	01	02	23	教育総務に要する経費

事務事業名	01	人権教育推進事業	指標名	-				指標種別											
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度									
戦略プラン			実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合戦略			H27年度				H28年度				その他の指標	-							
個別計画	つくば市教育振興基本計画 つくば市人権教育基本計画		改善目標	-				改善目標	-				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
	事業計画	5月 人権教育推進協議会 6月～2月 人権教育研修会の開催 7月～8月 夏休み課題としての人権啓発ポスター募集 10月 並木小学校：人権教育研究校発表	事業計画	5月 人権教育推進協議会 6月～2月 人権教育研修会の開催 7月～8月 夏休み課題としての人権啓発ポスター募集	事業費(A)	656千円	742千円	569千円	0千円										
根拠法令等	教育基本法		活動実績	5月28日 人権教育推進協議会 6月～2月 人権教育研修会の参加(9回) 7月～8月 夏休み課題としての人権啓発ポスター募集 10月18日 並木小学校：人権教育研究校発表	上半期活動実績	-	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円							
事業分類	A 任意的事業		成果	同和問題を始めとするさまざまな人権問題の正しい理解を深め、人権尊重の精神を基調とし、啓発活動や研修を推進することにより差別や偏見を持たない人間の育成を図れた。	上半期成果	-	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円							
執行体制	職員のみ		課題	教育活動全体を通して、児童・生徒一人一人が成長・発達段階に応じた人権に対する意識を高め、他者への思いやりのある豊かな心を育てるため、さらなる人権を尊重する教育の充実を図り、正しい知識を身につけ、さまざまな人権問題の理解を深めていく必要がある。	課題	-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円							
事業の目的	同和問題を始めとするさまざまな人権問題の正しい理解を深め、人権尊重の精神を基調とし、啓発活動や研修を推進することにより差別や偏見を持たない人間の育成を図るため。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	その他特財	244千円	281千円	0千円	0千円	0千円							
	つくば市人権教育基本計画に基づき、人権教育研修会や講演会への参加や人権啓発ポスター展の開催し、また各小中学校ごとに人権教育推進計画を作成し、人権の正しい理解、啓発に努める。		評価	有効性	中：適切な成果が得られている	事業の進捗状況	-	一般財源	412千円	461千円	569千円	0千円							
事業の概要			ISO 14001 環境性	効率性	中：適切な費用対効果が得られている	評価	効率性	-	人件費(B)	1,606千円	1,572千円	1,572千円							
			評価	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施	評価	総合評価	-	正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人						
									時間外勤務	32.00時間	32.00時間	32.00時間							
									臨時職員等	無	無	無							
									事業コスト(A+B)	2,262千円	2,314千円	2,141千円							
									H29年度当初積算根拠	-	-	-							
									H29年度の方向性	-	理由	-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円	
事務事業名		02 社会科副読本発行編集事業		指標名		-		指標種別		-		指標の概要		-		-		
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
総合戦略				実績		-	-	-	/	/	/	/						
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		-		改善目標		-		事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
根拠法令等		-		事業計画		平成28年度新3年生への配本を目的として改訂版を2,800部発行し、28年度新3年生及び担任教師等に配布する。改訂にあたっては、必要に応じて写真・地図・各種数値データ等の一部を差し替え・更新したほか、より分かりやすい文章表現への修正・ふりがなの追加等の改善を行う。		事業計画		平成29年度新3年生への配本を目的として改訂版を2,900部発行し、28年度新3年生及び担任教師等に配布する。 4月初旬 新3年生に社会科副読本を配布。 6～7月 編集委員を委嘱。 7～12月 編集委員会を開催。入札。契約。納品。 3月		事業費(A)		731千円	697千円	1,055千円	0千円	
事業分類		A 任意的事业		活動実績		平成28年度新3年生への配本を目的として改訂版を2,800部発行し、28年度新3年生及び担任教師等に配布した。改訂にあたっては、必要に応じて写真・地図・各種数値データ等の一部を差し替え・更新したほか、より分かりやすい文章表現への修正・ふりがなの追加等の改善を行った。		上半期活動実績		-		内訳		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制		職員のみ		成果		改訂にあたっては、必要に応じて写真・地図・各種数値データ等の一部を差し替え・更新したほか、より分かりやすい文章表現への修正・ふりがなの追加等の改善を行った。		上半期成果		-		地方債		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的		小学校3,4年生の社会科授業の一環として行われる地域学習において、まちの発展や社会情勢の変化など、最新の情勢をふまえた学習ができる教材の提供を図るため。		課題		毎年改訂作業をしているが、改訂の頻度について検討が必要		課題		-		その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要		各学園1名の編集委員により、内容を検討し、市内小学校3,4年生の社会科授業における地域学習教材として、市独自の社会科副読本を使用するにあたり、まちの発展や社会情勢等の変化に合わせて年度ごとに内容を改訂したものを新3年生に配本し、最新の市勢・社会情勢が反映された地域学習が行われることを図る。		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		-		一般財源		731千円	697千円	1,055千円	0千円	0千円
ISO 14001 関連性		-		評価		有効性 中：適切な成果が得られている		評価		有効性 -		人件費(B)		380千円	372千円	372千円	/	
				評価		効率性 中：適切な費用対効果が得られている		評価		効率性 -		正職員		0.05人	0.05人	0.05人	/	
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		時間外勤務		0.00時間	0.00時間	0.00時間	/	
												臨時職員等		無	無	無	/	
												事業コスト(A+B)		1,111千円	1,069千円	1,427千円	/	
												H29年度当初積算根拠		-		-		
												H29年度の方向性		-	理由	-	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初		
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円		
												総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円				
												総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円				
事務事業名	03	中学生未来議会実施事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要					
戦略プラン				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-							
総合戦略	2	2	ICT教育の推進	実績	-	-	-					その他の指標							
個別計画	つくば市教育振興基本計画			H27年度				H28年度				事業実施コスト							
根拠法令等	-			改善目標	-				改善目標	-				事業費(A)	495千円	450千円	664千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業			事業計画	中学生未来議会運営委員会を設置し、行政と学校が連携協力して実施する。 1月27日開催 ・議員：15学園8年生の代表32名 5グループに分かれ、つくばスタイル科の中で学習したことから質疑や提言を行った。3回目の開催となり、初めて議員提案を行う。				事業計画	5月 運営方法等について協議 6月 実施要項制定 質問内容等の検討 10月 質問書提出 11月 配分会議 12月 プレゼンテーション提出 1月 未来議会実施				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ			活動実績	1月27日開催 ・議員：15学園8年生の代表32名 ・答弁者：市長、教育長、関係部長 5グループに分かれ、つくばスタイル科の中で学習したことから質疑や提言を行った。3回目の開催となり、初めて議員提案を行い、「いじめ撲滅宣言」を全会一致で採択した。 中学生未来議会運営委員会を設置し、行政と学校が連携協力して実施した。				上半期活動実績	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	次代を担う子どもたちが「中学生未来議会」を通して、市議会や市政の仕組みについて学習し、自分たちが暮らす地域やまちづくりについて理解と関心を高める機会を与えるため。			成果	中学生議員からの提案が市の事業として実現したものもあり、成果があがっている。 ・地域と連携した環境美化活動 ・G7おもてなしの横断幕掲示等				上半期成果	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	つくばスタイル科の授業で学習した内容を、学園の代表である中学生未来議員が電子黒板を使ってプレゼンテーションをするとともに、課題について質問又は提言を行う。			課題	運営方法等見直しが必要。				課題	-				一般財源	495千円	450千円	664千円	0千円	
				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	人件費(B)	2,409千円	2,363千円	2,363千円				
ISO 14001	-	-	-	評価	有効性	高：成果が向上(高水準を維持)している		評価	有効性	-		正職員	従事割合	0.30人	0.30人	0.30人			
関連性					効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-		時間外勤務	48.00時間	50.00時間	50.00時間				
					総合評価	A：成果を維持して継続実施			総合評価	-		臨時職員等	無	無	無				
												事業コスト(A+B)	2,904千円	2,813千円	3,027千円				
												H29年度当初積算根拠	-						
												H29年度の方向性	-	理由	-				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円	
													総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円		
													総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円		
事務事業名	04	事務手続きの効率化・簡略化の推進事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要				
戦略プラン				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-						
総合戦略				実績	-	-	-	/	/	/	/	-						
個別計画		つくば市教育振興基本計画		H27年度				H28年度				その他の指標						
根拠法令等	-			改善目標	-				改善目標	-				事業実施コスト				
事業分類	A	任意的事業		事業計画	定期的に会合を行ない、課題の洗い出しや解決方法などを検討する。				事業計画	定期的に会合を行ない、課題の洗い出しや解決方法などを検討する。				事業費(A)				
執行体制		職員のみ		活動実績	定期的に会合を行ない、課題の洗い出しや解決方法などを検討した。				上半期活動実績	-				国庫支出金				
事業の目的		学校事務の共同実施を行うことにより、学校事務の適性化及び効率化が図られ、もって教職員の校務の軽減化に寄与し、児童生徒と向き合う時間を確保するため。		成果	相互確認点検を行うことにより、見落としが無くなり、より正確に事務が処理された。また、各学校で工夫している事務処理について共有化することができた。				上半期成果	-				県支出金				
事業の概要		複数の学校が1グループになって学校事務を共同で処理することにより、教職員の校務を軽減し、事務職員の事務処理のスキルアップを図る。		課題	相互確認点検は時間を要するため、時間不足に陥ることがあった。事前に準備することにより、時間不足を解消したい。また、初任者等への支援も十分でなかったため、今後検討したい。さらに、グループ内での使用ソフト・システムが統一されていないので、その統一を図りたい。				課題	-				地方債				
ISO 14001	-	環境性		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳						
				評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		その他特財						
					効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-		一般財源						
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-		人件費(B)						
												正職員						
												時間外勤務						
												臨時職員等						
												事業コスト(A+B)						
												H29年度当初積算根拠						
												H29年度の方向性						
												理由						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円			
事務事業名		05 教育広報事業		指標名		-		指標種別		-		指標の概要	-							
戦略プラン		2 6 小中一貫教育の充実		目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度							H32年度		
実績		-		-		-		-		-								-		
総合戦略				H27年度		H28年度		改善目標		-		その他の指標	-							
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		-		改善目標		教育日本一キャンペーンを学園を中心に実施し、保護者や地域へ浸透させる。										
事業計画		-		事業計画		-		事業計画		教育に関する情報を収集し、「つくばの学び舎」を年3回発行する。教育委員会の施策をまとめた「教育の概要」を年度初めに作成する。11月を教育月間として、教育日本一キャンペーンを実施する。										
根拠法令等		-		活動実績		-		活動実績		7月、10月、3月に発行。小中一貫教育の取組や成果、教育日本一キャンペーン、新設校の情報など、教育委員会の主要施策や学園の取組状況などを掲載した。「教育の概要」を年度初めに作成した。11月を教育月間として、教育日本一キャンペーンを実施した。		内訳	事業実施コスト							
事業分類		A 任意的事業		成果		-		成果		教育広報を通じた情報発信により、保護者・教職員の教育行政に対する理解・認識を深めるとともに、住民全体の教育に対する関心や協力意識を高め、教育現場と家庭・地域の連携によるより良いつくば市の教育環境づくりを促進できた。			H26年度決算							
執行体制		職員のみ		課題		-		課題		教育広報は、視察者対応等の資料として使用されることが多く、ストック部数が不足がちであるため、印刷部数を多めにすることが必要である。また、ページ数の増加についても検討する必要がある。			H27年度決算							
事業の目的		教育広報を通じた情報発信により、保護者・教職員の教育行政に対する理解・認識を深めるとともに、住民全体の教育に対する関心や協力意識を高め、教育現場と家庭・地域の連携によるより良いつくば市の教育環境づくりを促進するため。		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		-		H28年度当初								
事業の概要		教育委員会の取り組みやその成果、市立の小中学校・幼稚園における教育活動等に関する記事を掲載した広報紙を発行し、広く市民に対して情報発信を行う。年3回の発行とし、各回の発行部数は37,000部。市立小中学校・幼稚園の全児童・生徒・園児の保護者及び教職員に配布するほか、区会回覧、公共施設における配布を行うとともに、市ホームページに掲載する。また、つくば市の学校教育、社会教育、スポーツ振興等に係る概要・沿革を理解してもらうために、つくばの教育概要を作成する。		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		-		H29年度当初								
ISO 14001 関連性		-		評価		有効性		中：適切な成果が得られている		評価		有効性		-		理由				
				評価		効率性		中：適切な費用対効果が得られている		評価		効率性		-						
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価		-								
				事業実施コスト		H26年度決算		H27年度決算		H28年度当初		H29年度当初								
				事業費(A)		646千円		1,228千円		1,694千円		0千円								
				国庫支出金		0千円		0千円		0千円		0千円								
				県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円								
				地方債		0千円		0千円		0千円		0千円								
				その他特財		0千円		0千円		0千円		0千円								
				一般財源		646千円		1,228千円		1,694千円		0千円								
				人件費(B)		2,409千円		2,358千円		2,358千円										
				正職員		0.30人		0.30人		0.30人										
				時間外勤務		48.00時間		48.00時間		48.00時間										
				臨時職員等		無		無		無										
				事業コスト(A+B)		3,055千円		3,586千円		4,052千円										
				H29年度当初積算根拠		-														

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円	
													総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円		
													総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円		
事務事業名		06 教育統計調査事業		指標名		-		指標種別		-		指標の概要		-				
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
総合戦略				実績		-	-	-					その他の指標		-			
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		-		改善目標		-		事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
根拠法令等		教育基本法		事業計画		4月～5月 学校基本調査, 進路調査 7月 地方教育費調査 11月 進路希望調査		事業計画		4月～5月 学校基本調査, 進路状況調査 7月～8月 地方教育費調査, 学校教員統計調査 11月 進路希望調査		事業費(A)		30千円	31千円	30千円	0千円	
事業分類		C 義務的事業		活動実績		4月～5月 学校基本調査, 進路調査実施 7月 地方教育費調査実施 11月 進路希望調査		上半期活動実績		-		内訳		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制		職員のみ		成果		学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を調査し, 明らかにすることができた。		上半期成果		-		県支出金		30千円	31千円	30千円	0千円	0千円
事業の目的		学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を調査し, 明らかにするため。		課題		つくば市は, 学校数が多いため, 他市町村と比較して訂正等の対応にかなりの時間を要する。		課題		-		地方債		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要		国・県による各種統計調査(学校基本調査, 学校教員統計調査(3年に一度), 地方教育費調査, 中学校等生徒の卒業後の進路希望調査・進路状況調査等)を実施する。		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		-		その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001 関連性		-		評価		有効性 中:適切な成果が得られている		評価		有効性		一般財源		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
				評価		効率性 中:適切な費用対効果が得られている		評価		効率性		人件費(B)		2,414千円	2,390千円	2,443千円		
				総合評価		B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		内訳		正職員	0.30人	0.30人	0.30人	
												時間外勤務		50.00時間	60.00時間	80.00時間		
												臨時職員等		無	無	無		
												事業コスト(A+B)		2,444千円	2,421千円	2,473千円		
												H29年度当初積算根拠		-				
												H29年度の方向性		-	理由	-		



# 予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初				
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円				
													総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円					
													総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円					
事務事業名	07	事務事業の点検評価及び教育振興基本計画の進行管理事務				指標名	-				指標種別	-									
戦略プラン						目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-						
総合戦略						実績	-	-	-					その他の指標	-						
個別計画		つくば市教育振興基本計画				H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
根拠法令等		地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条				改善目標	-				改善目標	-				事業費(A)	64千円	2,011千円	1,163千円	0千円	
事業分類		A 任意的事業				事業計画	1 教育振興基本計画の改定作業 2 総合教育会議の開催補助及び教育大綱の策定 3 点検評価 8月 平成26年度事業の内部評価実施 9月 つくば市教育行政懇談会開催(外部有識者からの意見をいただく) 12月 実施結果報告書公表				事業計画	1 「第2期教育プラン」の策定 6月 パブコメ 7月 パブコメを考慮した修正 8月 策定 9月 公表 2 総合教育会議の開催及び教育大綱の策定 3 点検評価 5月 平成27年度事務事業の施策評価の内部評価 8月 つくば市教育行政懇談会の開催(外部有識者の提言・意見をいただく) 9月 事務事業の施策評価報告書の公表				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制		職員のみ				活動実績	1 教育振興基本計画の改定版「第2期教育プラン」を3月末で素案を懇談会に提出 2 総合教育会議 5月13日、2月25日開催 教育大綱の案を提示 3 点検評価 9月15日 つくば市教育行政懇談会開催し、外部有識者の意見・提言をいただいた。 12月 実施結果報告書公表 3月 事務事業評価実施(市長部局と連携)				上半期活動実績	-				内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的		地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の事務事業の点検・評価を適正に実施し、事務の継続的改善に取り組み、効率的・効果的な質の高い教育行政を目指していく。また、教育振興基本計画の進行管理の役割も担っていくため。				成果	市長部局の事務事業評価と教育委員会の事務事業の施策評価との連携を図ることができた。				上半期成果	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要		地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の事務事業の点検・評価を実施する。事務事業は内部評価を実施するほか、外部有識者で構成された「教育行政懇談会」より意見をいただき、各事業の改善・適正化に反映させる。点検・評価の実施に当たっては、教育振興基本計画の進行管理を踏まえたものとする。				課題	1 「第2期教育プラン」の策定				課題	-				一般財源	64千円	2,011千円	1,163千円	0千円	
ISO 14001		-				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-		目標の進捗状況	-		人件費(B)	1,655千円	3,293千円	2,018千円	
環境性		-				評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-			正職員	従事割合	0.20人	0.40人	0.25人	
		-				評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-			時間外勤務	50.00時間	120.00時間	60.00時間		
		-				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			臨時職員等	無	無	無	事業コスト(A+B)	1,719千円	5,304千円	3,181千円
		-													H29年度当初積算根拠	-					
		-													H29年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円			
												総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円					
												総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円					
事務事業名		08 叙位・叙勲事務		指標名		-		指標種別		-		指標の概要		-						
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
				実績		-	-	-												
総合戦略						H27年度				H28年度				その他の指標		-				
個別計画		-		改善目標		-				-				事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
根拠法令等		日本国憲法		事業計画		叙位・叙勲対象者に適正かつ速やかに授与のための手続きを行なう。				叙位・叙勲対象者に適正かつ速やかに授与のための手続きを行なう。				事業費(A)		0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類		C 義務的事業		活動実績		死亡叙位・叙勲 8名 辞退 1名 高齢者叙勲 2名				上半期活動実績				内訳		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制		職員のみ		成果		学校教育関係者で社会に対する功労があったものに栄誉を表彰することができた。				上半期成果				県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的		学校教育関係者で社会に対する功労があったものに栄誉を表彰するため、日本国憲法第7条第7号により、天皇の国事行為の一つとして栄典を授与する。		課題		死亡叙位・叙勲に関しては、死亡日を含めて8日以内に内申する必要がある、連休中や年末年始の休みが続く時の体制を確立する必要がある。				課題				地方債		0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要		・『春秋叙勲』学校教育の振興に貢献し、特に功績顕著であると認められ年齢70歳以上で教育関係の職務に30年以上従事したものに対し、春秋叙勲を内申し伝達する。その後死亡時に、叙位を内申し遺族に伝達する。 ・『死亡叙位・叙勲』教育関係の職務に30年以上従事し、満88歳になる前に死亡したものに対し、叙位・叙勲を内申し遺族に伝達する。 ・『高齢者叙勲』教育関係の職務に30年以上従事し、満88歳に達した時に高齢者叙勲を内申し伝達する。その後死亡時に、叙位を内申し遺族に		事業の進捗状況		達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況		-	目標の進捗状況	-	その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001 環境性		-		評価		有効性	中：適切な成果が得られている		評価		有効性	-		一般財源		0千円	0千円	0千円	0千円	
				効率性		中：適切な費用対効果が得られている		効率性		-		人件費(B)		2,333千円	2,310千円	2,310千円				
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		正職員 従事割合		0.30人	0.30人	0.30人				
												正職員 時間外勤務		20.00時間	30.00時間	30.00時間				
												臨時職員等		無	無	無				
												事業コスト(A+B)		2,333千円	2,310千円	2,310千円				
												H29年度当初積算根拠		-						
												H29年度の方向性		-	理由	-				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円	
													総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円		
													総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円		
事務事業名	09	教職員の人事に関する事務		指標名	-				指標種別	-				指標の概要				
戦略プラン				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-						
総合戦略				実績	-	-	-	/	/	/	/	-						
個別計画	つくば市教育振興基本計画			H27年度				H28年度				その他の指標						
根拠法令等	教育基本法			改善目標	-				改善目標	-				事業実施コスト				
事業分類	C 義務的事業			事業計画	教育局人事担当の補佐をし、年度末・年度始に行う教職員人事異動の内申事務手続き及び辞令交付式を円滑に行う。				事業計画	教育局人事担当の補佐をし、年度末・年度始に行う教職員人事異動の内申事務手続き及び辞令交付式を円滑に行う。				事業費(A)				
執行体制	職員のみ			活動実績	教育局人事担当の補佐をし、年度末・年度始に行う教職員人事異動の内申事務手続き及び辞令交付式を円滑に行った。 平成28年度始異動者(新規採用61名, 転入者88名) 平成27年度末異動者(退職者37名, 転出者77名)				上半期活動実績	-				人件費(B)				
事業の目的	適材適所の人事配置による組織の活性化及び教育効果の向上のため。			成果	適材適所の人事配置による組織の活性化及び教育効果の向上が図れた。				上半期成果	-				内訳				
事業の概要	教育局人事担当の補佐をし、年度末・年度始に行う教職員人事異動の内申事務手続き及び辞令交付式を円滑に行う。			課題	次年度の教職員人事について、内申書の作成から提出までの期限が非常に短いこと。				課題	-				国庫支出金				
				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	県支出金						
ISO 14001	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-		地方債						
関連性				評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-		その他特財						
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			一般財源						
												正職員						
												従事割合						
												時間外勤務						
												臨時職員等						
												事業コスト(A+B)						
												H29年度当初積算根拠						
												H29年度の方向性						
												理由						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初							
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円							
													総人件費	18,741千円	22,205千円	18,858千円								
													総事業コスト	26,519千円	37,278千円	31,494千円								
事務事業名	10	後援名義許可事業		指標名	-					指標種別	-		指標の概要					-						
戦略プラン				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	その他の指標					-							
				実績	-	-	-																	
総合戦略				H27年度					H28年度															
				改善目標	-					改善目標	-													
個別計画		つくば市教育振興基本計画		事業計画	つくば市教育委員会の教育目標，方針等に沿った事業に後援名義の使用を許可する。					事業計画	つくば市教育委員会の教育目標，方針等に沿った事業に後援名義の使用を許可する。					事業実施コスト					H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
根拠法令等	-			活動実績	後援名義使用申請数：230件 (内訳) 承認：229件(うち条件付き承認1件) 不承認：1件(市外開催のため)					上半期活動実績	-					事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円				
事業分類	A	任意的事业		成果	つくば市教育委員会の教育目標，方針等に沿った事業に後援名義の使用を許可することにより，本市の教育，学術，文化及びスポーツの振興を図れた。要項改正に伴い，課題であった判断基準等が明確化された。					上半期成果	-					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
執行体制		職員のみ		課題	事務量軽減のため，年間に複数回申請のある団体への申請方法の見直し					課題	-					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
事業の目的		つくば市の教育，学術，文化及びスポーツの振興を図る団体に対して後援名義を承認するため。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円							
事業の概要		団体等から後援名義使用申請のあったものについて手続きを行う。後援名義使用申請の受付申請内容の審査承認・不承認の通知事業実施後の報告書の受理・内容の確認		評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円								
ISO 14001				環境性	効率性	中：適切な費用対効果が得られている		環境性	効率性	-		一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円								
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-		人件費(B)	1,606千円	1,572千円	1,572千円									
												正職員	従事割合	0.20人	0.20人	0.20人								
												時間外勤務	32.00時間	32.00時間	32.00時間									
												臨時職員等	無	無	無									
												事業コスト(A+B)	1,606千円	1,572千円	1,572千円									
												H29年度当初積算根拠	-											
												H29年度の方向性	-	理由	-									





予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名		課等名		係等名		会計	款	項	目	事業	予算事業名		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初					
教育局		教育総務課		企画調整係・総務係		01	10	01	02	23	教育総務に要する経費		総事業費	7,778千円	15,073千円	12,636千円	0千円					
事務事業名		13 ICTを活用した小中一貫教育研究大会及びICT教育全国首長サミット開催		指標名		-		指標種別		-		指標の概要	-									
戦略プラン				目標値		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度										
総合戦略				実績		-	-	-	/	/	/	/										
個別計画		つくば市教育振興基本計画		改善目標		H27年度				H28年度				その他の指標								
根拠法令等		-		事業計画		11月10日 授業公開(春日学園・つくば竹園学園) ICT教育首長サミット(8自治体) 11月11日 全体会・5分科会(つくば国際会議場)				-				事業実施コスト								
事業分類		H 単年度実施事業		活動実績		延べ3,500人もの参加者が集い、盛況な大会となった。 11月10日 授業公開(春日学園・つくば竹園学園) ICT教育全国首長サミット(8自治体) つくば宣言 11月11日 全体会・5分科会(つくば国際会議場)				上半期活動実績				H26年度決算								
執行体制		一部委託		成果		つくば市長が発起人となってH28年度に「ICT教育全国首長サミット協議会」を立ち上げ、ICT教育の振興に関係者が一体となって取り組むための先鞭となった。				上半期成果				H27年度決算								
事業の目的		市が先進的に取り組んできたICT教育の取組を活かした小中一貫教育について、授業公開や実践発表を行なうことにより、今後のあり方を追求するため。同時にICT教育先進地の朱首長が集い、首長の立場から教育環境の整備や教育行政のあり方について意見交換を行なう場として、「全国ICT首長サミット」を開催するため。		課題		「ICT教育全国首長サミット協議会」の進め方を関係者で検討が必要				課題				H28年度当初								
事業の概要		11月10日 授業公開(春日学園・つくば竹園学園) ICT教育首長サミット(8自治体) 11月11日 全体会・5分科会(つくば国際会議場)		事業の進捗状況		達成		目標の進捗状況		-		事業の進捗状況		-		目標の進捗状況		-				
ISO 14001 関連性		-		評価		有効性 [終了]高:成果が向上(高水準を維持)している 効率性 [終了]中:適切な費用対効果が得られている 総合評価 :事業の終了				評価				有効性 - 効率性 - 総合評価 0				H29年度当初積算根拠				
														H29年度当初積算根拠								
														H29年度の方向性								
														理由								